

市立小学校における健康手帳の所在不明について

1 概要

平成 29 年 9 月 4 日(月)、横浜市立新鶴見小学校において、3 年児童 34 名分の健康手帳が所在不明であることが判明しました。同日、校長は当該クラスの担任教諭から報告を受けました。その後、全教職員で校内を捜しましたが、現在のところ発見されていません。校長は教育委員会事務局への報告を失念しており、平成 30 年 2 月 21 日(水)に東部学校教育事務所へ報告しました。2 月 22 日(木)に警察に相談しています。

※「健康手帳」には、児童の発育測定(身長・体重)や健康診断(内科・眼科・歯科等)体力テストの結果などが記載されています。なお、所在不明の健康手帳に記載されていた内容は、校務システムの中にデータで保管しています。

2 当該校

学 校 名 横浜市立新鶴見小学校 校長：濱田 哲也(はまだ てつや)  
全校児童数：915 名(男子 483 名・女子 432 名)  
教職員数：55 名  
所 在 地 横浜市鶴見区江ヶ崎町 2-1  
当該教諭 20 代男性

3 紛失した個人情報

3 年児童 34 名分(クラス児童数は 36 名)  
氏名、性別、身長、体重、健康診断結果、体力テスト記録、病気の記録

4 経 過

7 月 28 日(金) 担任は健康手帳を職員室の自席後方の机の上に置く。  
9 月 4 日(月) 担任が発育測定時に健康手帳がないことに気づき、校長に報告する。  
9 月 5 日(火) 全職員で自席、戸棚など職員室内を捜索したが見当たらなかった。  
9 月 7 日(木) 全職員で職員室全体と教室を捜索したが見当たらなかった。  
9 月 8 日(金) 校長と担任は当該学級の保護者会で健康手帳が見当たらない旨保護者に説明し謝罪する。引き続き校内の捜索を続ける。  
10 月 6 日(金) 校長は、文書で当該学級の保護者に、その後見つかっていないこと、健康手帳のデータがシステムに保存されているので見つからなかった場合は、新しい健康手帳を作成し配付する旨お知らせした。引き続き捜索を続けた。  
1 月 18 日(木) 校長が当該学級の保護者会でこれまでの経緯と今後の対応を説明する。  
2 月 21 日(水) 校長が東部学校教育事務所へ報告。  
2 月 22 日(木) 校長が警察に相談。

5 再発防止に向けた取組

- (1) 各学校での個人情報の取扱い研修の実施を徹底します。
- (2) 鍵のかかる適切な場所に健康手帳を収納することを徹底します。
- (3) 事故発生時には報告を速やかに行うよう徹底します。

6 今後の対応

- (1) 校務システムから記録を転記し、新しい健康手帳を作成し配付します。
- (2) 2 月 24 日(土)に全校児童の保護者説明会を開催し、謝罪と経過説明、再発防止に向けた取り組みを説明します。

お問合せ先

教育委員会事務局東部学校教育事務所 指導主事室長 長澤 茂雄 Tel 045-411-0607